

今年度のインフルエンザ 受診フローチャート（新型コロナウイルス感染防止対策）

<患者の皆様へ>

季節性インフルエンザと新型コロナウイルスを症状だけで見分けることは困難であるとされています。

インフルエンザを疑う場合に実施する検査は、せきや、くしゃみをするすることがあり、その際の飛沫によりコロナウイルスへの感染リスクが、医療従事者だけでなく、その他の患者さんも高くなります。

このことから**今年度はインフルエンザ及びその他（溶連菌、アデノ、RS等）鼻腔や咽頭を綿棒でぬぐって行う検査は実施いたしません。**

※新型コロナウイルスに関するPCR検査（唾液検査）も実施いたしません。

インフルエンザの主な症状

- 1) 急な発熱（**38℃以上の高熱**）
- 2) 全身倦怠感、食欲不振などの（**強い全身症状**）
- 3) 関節痛、筋肉痛、頭痛、腰痛
- 4) 咳（せき）やのどの痛み、鼻水などの（**呼吸器症状**）

インフルエンザを疑う

YES

NO

インフル検査は行わない

※症状が重い場合は2次救急医療機関に紹介

抗インフルエンザ薬を処方（**原則、内服薬**）
※自宅で吸入できる場合は吸入薬の処方也可

症状に応じた治療
※薬の処方等

症状が軽減しない場合は、翌日以降かかりつけ医を受診

新型コロナウイルスの主な症状

- 1) 発熱（**37.5℃以上の高熱**）
- 2) 強い倦怠感（だるさ）
- 3) 味覚・臭覚の異常
- 4) 息苦しさ、咳（せき）、鼻水などの（**呼吸器症状**）

新型コロナを疑う

YES

※コロナ感染者との濃厚接触歴や流行地域への滞在歴の有無により

保健所と調整、発熱外来を紹介

必要な場合、発熱外来でPCR検査を実施

※かかりつけ医の判断でコロナを疑う場合、医師会地域外来・検査センターでPCR検査も可能（要予約）

※火曜日・金曜日（ドライブスルー方式のみ）